

土地や建物を正しく調べて守る、国家資格をもつ専門家 土地家屋調査士

土地家屋調査士は、土地や建物の大きさや形、場所を正しく調べて図面を作る仕事です。専用の機械で土地を測り、その結果をもとに図面を作ります。その図面は、土地や建物の情報を国に登録する「登記」に必要です。登記をすることで、だれの土地や建物なのか、どこまでが自分の土地なのかははっきりします。公平な立場で境目を明らかにし、土地をめぐるトラブルを防いだり、解決のお手伝いをしたりできるのがやりがいです。



このお仕事に
ついた
きっかけ

子供のころから父が土地家屋調査士として働く姿を見て育ち、仕事を手伝うこともありました。仕事も家庭も大切にする父と、その働き方にあこがれ、わたしも同じ職業で人の役に立ちたいと思いました。

土地家屋調査士ってどんなお仕事をしているの？

土地や建物のことを調べる



土地や建物がだれのものか、どれくらいの広さがあるのかを調べます。依頼者の話だけでなく、法務局の資料や現地も確認し、公平な立場で確かめます。

土地や建物を正確に測る



専門の機械で土地や建物の大きさや位置を正確に測ります。図面を作るために、専門的な知識や技術を生かし、少しのずれもないよう慎重におこないます。

土地の境目をみんなと確認する



土地の持ち主となりの土地の持ち主に立ち会ってもらい、みんなで土地の境目を確認します。関係者一人ひとりの話をよく聞き、納得できる解決を支えます。

図面を作り、国に登録する



法律の知識がある専門家として、測った結果をもとに細かい図面や必要な書類を作り、依頼者に代わって土地や建物の情報を登録する法務局へとだけ出ます。

こんな人と
働いています！

■ 測量士 ■ 行政書士 ■ 不動産業者 ■ 司法書士 ■ 銀行員

この会に教えてもらったよ！

土地家屋調査士の力をつなぎ、地域の安心を支える 高知県土地家屋調査士会

高知市越前町2-7-11 TEL/088-825-3132

設立/1950年 会員数/102名



高知県土地家屋調査士会員はこんな仕事をしています

新しい地図の作成

最新の技術で土地の場所や境目を調べ、より正確でわかりやすい地図に更新します。家や土地を守る大切な資料となり、災害時にも役立ちます。



役所からの依頼窓口

みんなが使う道路や用水路などの工事にも土地の確認が必要です。土地家屋調査士が協力して公共の仕事に取り組みます。



次世代の専門家を育てる

土地家屋調査士は、自分で事務所を開く人も多い仕事です。経験豊富な調査士に相談し、現場で役立つ知識や技術を学べる環境をつくっています。



専門家として学び続ける

研修や情報共有、仲間との交流を通じて、法律の改正や最新の測定機器・AI技術などを学び合い、専門家としての知識や技術を高めています。



✓ CHECK!

土地家屋調査士をもっと身近に

高知県土地家屋調査士会では、土地や建物の境目などの争いを防いだり、解決に向けた助言をおこなったりするため、気軽に利用できる無料相談を毎週開催しています。身近な専門家として地域の安心を支え、学校などで出前講座もおこない、子供たちに仕事の魅力を伝えています。

